

# 事業報告書

(平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)

## I. 事業概況

### 1. 事業の概要

平成 21 年度に当財団が行った事業は以下のとおりでした。

○褒賞事業 船井学術賞/研究奨励賞の授与と学会賞として FIT(情報科学技術フォーラム)船井業績賞/船井ベストペーパー賞の授与、日本機械学会船井特別賞/船井賞の授与、映像情報メディア学会船井技術革新賞/船井技術賞/デジタルコンテンツシンポジウム船井賞の授与及び情報処理学会 IPSJ 論文船井若手奨励賞の授与を行いました。

○留学生奨学事業 外国人奨学生 15 名(大学生 3 名、大学院生 12 名)、及び日本人奨学生 2 名に奨学金を支給しました。そして、平成 22 年度の奨学生とし、7 名の日本人奨学生を決定しました。

### ・財務状況について

平成 22 年 3 月 31 日現在の財団が保有する資産額は 98 億 16 百万円です。内訳は船井電機株式会社株 154 万株(60 億 29 百万円)、日本国債(20 億 70 百万円)、外国国債(ドイツ、オーストラリア) 6 億 7 百万円、社債 1 億 18 百万円、投資信託 9 億 70 百万円、現金預金 22 億 80 百万円を保有しています。

平成 21 年度の収入は当財団の保有する船井電機株式と国債、投資信託等からの配当・利息収入が 1 億 35 百万円ありました。事業活動による支出の合計は 69 百万円でした。また投資活動による収入は 71 百万円で支出は 1 億 33 百万円、収支の差額はマイナス 61 百万円でした。

## 2. 褒賞事業

### (1)船井学術賞・研究奨励賞

平成 21 年 10 月に日本国内の 394 の大学院・大学の研究機関等に募集要項並びにポスターを送付し募集を開始し、平成 22 年 1 月 31 日にて締め切りました。そして平成 22 年 2 月 27 日に開催した選考委員会にて船井学術賞 6 件(含む船井哲良特別賞 1 件)、船井研究奨励賞 12 件を選考し、理事長が決定しました。

### (i)応募状況

船井学術賞	:	30 件	(20 件)	( )内は平成 20 年度応募件数
船井研究奨励賞	:	24 件	(37 件)	
合計		54 件	(57 件)	

(ii)船井学術賞 船井哲良特別賞

受賞者 : 1 件

褒賞金額 : 300 万円

	氏名	所属先/役職	対象分野	対象業績
1	五十嵐 健夫	東京大学大学院情報理工学系研究科 准教授	コンピュータ サイエンス	コンピュータグラフィックスのためのユーザインタフェースに関する研究

(iii)船井学術賞

受賞者 : 5 件

褒賞金額 : 150 万円/件

	氏名	所属先/役職	対象分野	対象業績
1	牧野 和久	東京大学大学院情報理工学系研究科 准教授	コンピュータ サイエンス	列挙アルゴリズムの設計と解析に関する研究
2	戸川 望	早稲田大学理工学術院基幹理工学研究科 教授	コンピュータ サイエンス	抽象動作記述からシステムLSIを自動合成するための革新的技術に関する研究
3	本間 尚文	東北大学大学院情報科学研究科 准教授	コンピュータ サイエンス	ハードウェアアルゴリズムの高水準設計技術とその応用に関する研究
4	首藤 一幸	東京工業大学大学院情報理工学研究科 准教授	コンピュータ サイエンス	オーバレイネットワークの基盤・応用ソフトウェアに関する研究
5	原田 博司	独立行政法人 情報通信研究機構 ユビキタスマバイルグループリーダー	エレクトロニクス	ソフトウェア無線・コグニティブ無線技術に関する先駆的研究開発および標準化

(iv)船井研究奨励賞

受賞者 : 12 件

褒賞金額 : 50 万円/件

	氏名	所属先/役職	対象分野	対象業績
1	蓮池 隆	大阪大学大学院情報科学研究科 助教	コンピュータ サイエンス	不確実性と不確定性を融合した最適化モデルの開発と資源配分問題への応用
2	井尻 敬	独立行政法人理化学研究所 研究員	コンピュータ サイエンス	複雑な構造を持つ生物のためのモデリングインタフェースに関する研究
3	松谷 宏紀	東京大学大学院情報理工学系研究科 特別研究員	コンピュータ サイエンス	チップ内のコア間通信ネットワーク (Network-on-Chip)に関する業績
4	筧 康明	慶應義塾大学環境情報学部 専任講師	コンピュータ サイエンス	実世界指向インタラクティブメディアの創出とその応用
5	稲葉 一浩	国立情報学研究所 特任研究員	コンピュータ サイエンス	階層構造データ処理プログラムの正当性検証に関する研究
6	谷口 一徹	立命館大学理工学部電子情報デザイン学科 助教	コンピュータ サイエンス	組込み向けプロセッサのための設計最適化に関する研究

	氏名	所属先/役職	対象分野	対象業績
7	小林 亮太	立命館大学情報理工学部 助教	コンピュータ サイエンス	神経細胞のスパイク応答を高精度に 予測できるモデルの構築
8	西山 大樹	東北大学大学院情報科学研究科 助教	コンピュータ サイエンス	次世代ネットワークのための高機能通 信プロトコルに関する研究
9	笹田 耕一	東京大学大学院情報理工学系研究科 講師	コンピュータ サイエンス	プログラミング言語Ruby用処理系の開 発
10	吉井 和佳	産業技術総合研究所 研究員	コンピュータ サイエンス	デジタル音楽配信時代における音楽 鑑賞支援に関する研究
11	宮澤 高也	独立行政法人情報通信研究機構 研究員	エレクトロニクス	次世代および新世代ネットワークの実 現に向けた光アクセス技術に関する研 究
12	寺尾 京平	香川大学工学部 助教	メカトロニクス	微細加工技術を応用したDNA分子 操作技術に関する研究

## (2)学会賞

### (i) FIT (情報科学技術フォーラム)

平成 21 年 9 月 3 日開催の情報科学技術フォーラムで第 8 回船井業績賞・船井ベ  
ストペーパー賞を授与しました。

#### ○船井業績賞

受賞者： 米澤 明憲

東京大学 情報基盤センター長 情報理工学系研究科教授

褒賞金額： 100 万円

業績内容： 並列オブジェクト指向技術の先駆的理論とその高度情報化社会への  
応用展開に指導的役割をはたされた。

#### ○船井ベストペーパー賞

受賞者： 3 件

褒賞金： 20 万円/件 + 副賞

1	受賞者	坂本一憲、鷺崎弘宜、深澤良彰 (早稲田大学)
	論文タイトル	柔軟かつ複数プログラミング言語対応のテストカバレッジ測定フレームワーク

2	受賞者	明山寛史、川村尚生、菅原一孔、齊藤剛史、小西亮介 (鳥取大学)
	論文タイトル	多機能コンソートのスケジューリング機能による待機電力の削減

3	受賞者	小柴等、相原健郎、武田英明(NII)、森純一郎(東京大学) 小田朋宏、松原伸人(SRA 先端技研)、星孝哲(SRA)
	論文タイトル	説得性に基づく情報推薦手法の提案 — 「ぷらっと Plat@ 自由が丘」における統合された行動ログの活用 —

(ii)日本機械学会

平成 22 年 3 月 30 日に第 7 回日本機械学会船井特別賞と日本機械学会船井賞を授与しました。

○日本機械学会船井特別賞

受賞者 : 佐藤 一雄 (名古屋大学大学院工学研究科 教授)

褒賞金額 : 100 万円

業績内容 : マイクロ・ナノ機械工学に関する研究

○日本機械学会船井賞

受賞者 : 3 件

褒賞金 : 30 万円/件

1	受賞者	新井 健生 大阪大学大学院基礎工学研究科 教授
	業績内容	多機能マイクロマニピュレーションの実現による情報技術への貢献

2	受賞者	木口 量夫 佐賀大学大学院工学系研究科 教授
	業績内容	パワーアシストロボット用ヒューマン-ロボットインターフェースの研究

3	受賞者	田中 真美 東北大学大学院医工学研究科 教授
	業績内容	触覚・触感に基づく QOL(生活の質)テクノロジーの創出研究

(iii)映像情報メディア学会

平成 21 年 5 月 25 日に第 5 回映像情報メディア学会船井賞を授与しました。

また平成 21 年 6 月 11,12,13 日と 3 日間に渡り開催された第 5 回デジタルコンテンツポジウムにて 6 件の船井デジタルコンテンツ賞を決定しました。

○船井技術革新賞 1 件

受賞者 : 川那義則(日本放送協会) 来山和彦 (NHK アイテック)  
生岩量久(広島市立大) 森井豊 (NHK エンジニアリングサービス)

褒賞金額 : 50 万円

論文タイトル : SFN 環境下における長距離遅延プロファイル測定装置の開発

○船井技術賞 2 件

褒賞金 : 20 万円/件

1	受賞者	日下部裕一、金澤 勝、野尻裕司（日本放送協会）
	論文タイトル	広帯域ミックスプロジェクト：MTF 特性と、画像の色成分の解像度と画質
2	受賞者	長瀬章裕、香川周一、染谷潤、桑田宗晴、笹川智宏、杉浦博明 宮田彰久（三菱電機株式会社）
	論文タイトル	6 色色表示技術を用いた広帯域 PTV の開発

○船井デジタルコンテンツ賞 10 件

褒賞金 10 万円/件

	受賞者	所属	論文タイトル
1	井尻 敬郎	東京大学	ゲームのための柔軟なキャラクターの動作デザイン
2	中澤 篤志	大阪大学	モーションキャプチャデータを用いた音楽からの舞踊生成とその評価
3	成谷 峻	東京大学	ポータブルデバイスを用いた CO2 ログ取得と時空間マッピングの基礎検討
4	青木 孝文	東京工業大学	複合現実感環境でのバーチャルクリッチとの対称的なハプティックインタラクション
5	一刈 良介	立命館大学	映画制作のための複合現実型プレビューアプリケーション(4) -Relighting による映画的照明効果の付与
6	原 謙治	NTT	FoundeVision:ヒストグラム変換を用いたリアルタイム顔映像印象向上手法

(iv) 情報処理学会

IPSJ 論文船井若手奨励賞 20 万円 x 10 件

平成 22 年 2 月 27 日の選考委員会において 10 名の受賞者を決定しました。

No.	氏名／大学	論文名	分野
1	長田 俊明 東北大学	A New QoS Routing Scheme Based on Bandwidth Consumption for MANETs	Adhoc networks / Inter-vehicle communication Regular Paper
2	糸山 克寿 京都大学	Parameter Estimation for Harmonic and Inharmonic Models by Using Timbre Feature Distributions	Music Information Processing Regular Paper

No.	氏名／大学	論文名	分野
3	前田 和勲 九州工業大学	Two-phase Search (TPS) Method: Nonbiased and High-speed Parameter Search for Dynamic Models of Biochemical Networks	Original Papers
4	廣本 正之 京都大学	An Asynchronous IEEE-754-standard Single-precision Floating-point Divider for FPGA	Asynchronous Arithmetic Design Regular Paper
5	高瀬 英希 名古屋大学	Partitioning and Allocation of Scratch-Pad Memory in Priority-Based Multi-Task Systems	System-Level Low-Power Design Regular Paper
6	高田 大河 九州大学	Area Recovery under Depth Constraint for Technology Mapping for LUT-based FPGAs	Logic Synthesis Regular Paper
7	宮田 考史 名古屋大学	A Fully Pipelined Multishift QR Algorithm for Parallel Solution of Symmetric Tridiagonal Eigenproblems	Numerical Computation Regular Paper
8	金 東 福井大学	An Incremental Maintenance Scheme of Data Cubes and Its Evaluation	Research Papers Regular Paper
9	佐藤 真平 東京工業大学	SimCell: A Processor Simulator for Multi-Core Architecture Research	Processor Architecture Regular Paper
10	焼山 康礼 東京電機大学	Observing Real-world Attention by a Laser Scanner	Numerical Algorithms Regular Paper

### (3)褒賞式・受賞者懇親会の開催

Funai Overseas Scholarship 授与者、船井情報科学振興賞/奨励賞受賞者に対する褒賞式、および、招待者、財団関係者を含めての懇親会を開催した。

日時 平成 21 年 4 月 18 日 午前 11 : 00 ~ 午後 6 : 00

場所 京都大学桂キャンパス 船井哲良記念講堂

出席者 216 名

## 3. 外国人留学生奨学事業

日本国内の 22 の大学に対し、平成 21 年 4 月 1 日～30 日の間募集し、奨学生 15 名を決定し、平成 21 年 4 月にさかのぼり奨学金の支給をしました。

### (1)応募状況

大学生 : 5 名

大学院生 : 21 名

合計 26 名

(2) 大学生の奨学金支給者

奨学金支給者人数 : 15名

一人当たりの奨学金 : 10万円 x 12ヶ月 = 120万円

	大学名	学 科	氏 名
1	京都大学大学院	情報学研究科	趙 楊
2	奈良先端科学技術大学院大学	情報科学研究科	王 昕
3	熊本大学大学院	自然科学研究科	趙 謙
4	大阪大学大学院	情報科学研究科	戎 容
5	九州大学大学院	総合理工学府量子プロセス理工学研究科	姜 海松
6	立命館大学	情報理工学部	孫 童
7	東京大学大学院	工学系研究科	宋 驍崑
8	慶應義塾大学大学院	理工学研究科	柿 コウ テイ
9	北陸先端科学技術大学院大学	知識科学研究科	高 山
10	会津大学大学院	コンピュータ理工学研究科	顔 科
11	広島大学大学院	工学研究科	宋 博
12	東北大学大学院	情報科学研究科	許 智元
13	首都大学東京	都市教養学部都市教養学科	張 瑜
14	徳島大学大学院	先端技術科学教育部	皇甫明慧
15	大阪工業大学	情報科学部情報ネットワーク学科	SUHARTONO RYOSUNATA

(3) 奨学生との研修・交流会の開催

平成 21 年度の奨学生の方々と一泊にて研修・交流会を開催し親睦を深めました。

日 時 平成 21 年 11 月 28 日、29 日

場 所 28 日 : 京都市内にて懇親会開催

29 日 : 京都研修

出席者 15 名 (奨学生及び財団関係者)

(5) 過去の奨学生との交流会の開催

平成 13 年度～20 年度の奨学生 (関東圏在住者) との交流会を開催し親睦を深めました。

日 時 平成 21 年 9 月 26 日 11 : 30～14 : 00

場 所 ニトローマ青山店

出席者 15 名

関西圏交流会については参加者が少なかった為、開催は中止となりました。

#### 4. 日本人留学生奨学事業

日本国内の 20 の大学に対し募集要項、ポスター等を送付。平成 21 年 7 月 1 日～平成 21 年 10 月 30 日の間募集し、平成 21 年 11 月 14 日の選考委員会での選考結果に基づき、理事長が奨学金支給者 7 名を決定しました。平成 22 年度より奨学金の支給を開始します。

(1) Ph.D. 取得コース：3名

●近藤 誠 (Stanford University 修士課程に在籍中)

留学先：Stanford University, Department of Management Science and  
Engineering

\* Ph. D. コースへの編入を目指すことを条件とする。

支援期間：2010年4月～2013年3月

●吉本英樹 (東京大学大学院工学系研究科)

留学先：Royal College of Art, Department of Innovation Design  
Engineering

支援期間：2010年9月～2013年8月

●丸井淳己 (東京大学工学部システム創成学科)

留学先：Stanford University, Computer Science; Massachusetts Institute  
of Technology, School of Engineering; University of California,  
Berkeley, College of Engineering; Carnegie Mellon University,  
School of Computer Science

\* 上記いずれかの Ph. D. コースに入学することを条件とする。

支援期間：2010年9月～2013年8月

(2) 1年留学コース：4名

●高野博幸 (東北大学大学院情報科学研究科)

留学先：Carnegie Mellon University, The Robotics Institute

支援期間：2010年5月～2011年4月

●山本 覚 (東京大学大学院工学系研究科)

留学先：Stanford University, The Center for the Study of Language and  
Information

支援期間：2010年9月～2011年8月

●森口博貴 (東京大学情報理工学系研究科)

留学先：Cornell University, Department of Computer Science

支援期間：2010年7月～2011年6月

●梅谷信行 (東京大学大学院情報理工学系研究科)

留学先：Columbia University, Department of Computer Science

支援期間：2010年4月～2011年2月

## Ⅱ．庶務事項

### 1．理事会

#### (1) 第 21 回理事会

平成 21 年 4 月 18 日開催（於：京都大学桂キャンパス船井哲良記念講堂 22 会議室）

決議事項

第 1 号議案 理事長・常務理事の決定の件

第 2 号議案 平成 20 年度事業報告承認の件

第 3 号議案 平成 20 年度収支決算承認の件

第 4 号議案 船井電機株式会社第 57 期株主総会議案に対する議決権行使の件

以上第 1 号議案から第 4 号議案まで承認可決されました。

#### (2) 第 22 回理事会

平成 21 年 9 月 4 日開催（於：船井電機(株)東京支店 302 会議室）

決議事項

第 1 号議案 平成 21 年度事業計画一部変更の件

第 2 号議案 平成 21 年度収支予算一部変更の件

以上第 1 号議案、第 2 号議案は承認可決されました。

#### (3) 第 23 回理事会

平成 22 年 3 月 12 日開催（於：船井電機(株)東京支店 302 会議室）

決議事項

第 1 号議案 平成 22 年度事業計画承認の件

第 2 号議案 平成 22 年度収支予算案承認の件

第 3 号議案 公益法人への移行申請決議の件

第 4 号議案 最初の評議員の選任方法の決議の件

以上第 1 号議案から第 4 号議案まで承認可決されました。

### 2．評議員会

#### (1) 第 21 回評議員会

平成 21 年 4 月 18 日開催（於：京都大学桂キャンパス船井哲良記念講堂 21 会議室）

第 1 号議案 平成 20 年度事業報告承認の件

第 2 号議案 平成 20 年度収支決算承認の件

以上第 1 号議案、第 2 号議案は承認可決されました。

#### (2) 第 22 回評議員会

平成 21 年 9 月 4 日開催（於：船井電機(株)東京支店 301 会議室）

決議事項

第 1 号議案 平成 21 年度事業計画一部変更の件

第 2 号議案 平成 21 年度収支予算一部変更の件

以上第 1 号議案、第 2 号議案は承認可決されました。

(3)第 23 回評議員会

平成 22 年 3 月 12 日開催（於：船井電機(株)東京支店 301 会議室）

決議事項

第 1 号議案 平成 22 年度事業計画承認の件

第 2 号議案 平成 22 年度収支予算案承認の件

第 3 号議案 公益法人への移行申請決議の件

第 4 号議案 最初の評議員の選任方法の決議の件

以上第 1 号議案から第 4 号議案まで承認可決されました。

3. 選考委員会

(1)第 17 回選考委員会

平成 21 年 5 月 16 日開催（於：船井電機株式会社 東京支店 301 会議室）

平成 21 年度の奨学生（大学 3 名、大学院 12 名）の選考を行いました。

(2)第 18 回選考委員会

平成 22 年 2 月 27 日（於：船井電機株式会社 東京支店 301 会議室）

平成 21 年度船井学術賞 6 名と研究奨励賞 12 名、日本機械学会船井賞（特別賞 1 名・船井賞 3 名）、FIT 船井業績賞（1 名）、IPSJ 論文船井若手奨励賞（10 名）の選考を行いました。

4. 日本人留学生選考委員会

第 2 回選考委員会

平成 21 年 11 月 14 日開催（於：船井電機株式会社 東京支店 301 会議室）

平成 22 年度の日本人留学奨学生、Ph.D.取得コース(3 名)、1 年留学コース（4 名）の選考を行いました。

5. その他

平成 21 年 10 月 27 日に文部科学省による実地検査がありました。

総合的評価は以下のとおりでした。

(1)法人の業務の運営状況 B

(2)事業の内容及び実施状況 B

(3)会計処理、収支及び資産の状況 B

(4)予算及び決算の状況 B

評価内容

A：改善の必要がないもの

B：法人の運営をより適切なものにしていくためには改善を加えた方がよい

C：法令・定款又は寄附行為等に反するなど早急に改善をするべきもの

以上